



令和5年度 三珠中学校グランドデザイン

校訓 自主・自律



学校教育目標

「心豊かで確かな学力をもち、たくましく活動する生徒の育成」

目標達成のための具体的取り組みと、アンケートの結果

※○数値(割合)は、アンケート結果からの肯定的評価となっています。

※肯定的評価～アンケートの回答で、「そう思う」「どちらかというと思う」の回答を、肯定的評価ととらえ、肯定的な評価の割合を%で示しました。

※アンケートの内容と数は教職員、生徒、保護者と、対象によって異なります。

確かな学力

- ・わかる授業、意欲を高める授業の創造
- ・話し合いや発表、対話的な学習活動の充実
- ・個に応じた学習指導の充実
- ・授業のデジタル化とICT機器の積極的活用
- ・家庭学習の習慣化
- ・朝学習の充実
- ・各種学力テストやQU分析に基づく改善
- ・外国語教育の充実
- ・豊かな学びのための有効な予算執行

職員	100%	生徒	99%	保護者	94%
職員	100%	生徒	99%		
職員	90%	生徒	97%	保護者	92%
職員	90%	生徒	95%		
職員	100%	生徒	71%	保護者	69%
職員	100%	生徒	92%		
職員	100%				
職員	100%				
職員	100%				

豊かな心

- ・生徒の望ましい生活習慣づくり
- ・生徒会活動や行事による充実した学校生活
- ・あいさつ運動の推進
- ・いじめを「許さない」「させない」指導の徹底
- ・「考え議論する道徳」の推進
- ・ボランティア活動の推進
- ・朝読書、委員会活動による読書活動推進
- ・自己の生き方を見通したキャリア教育の推進
- ・不登校を防ぐ手だて、保護者やSC等との連携
- ・特別な支援を必要とする生徒への指導の充実

職員	80%	生徒	72%	保護者	83%
職員	91%	生徒	97%	保護者	92%
職員	91%	生徒	96%		
職員	100%	生徒	95%	保護者	90%
職員	100%				
職員	100%	生徒	96%		
職員	100%	生徒	60%		
職員	100%				
職員	100%				
職員	100%			保護者	95%

健康安全

- ・生徒自身が考えて行う健康管理
- ・家庭と連携した健康教育
- ・コロナ禍収束までの感染症対策の徹底
- ・情報モラル教育の推進
- ・体力テスト、1校1実践による体力向上
- ・安全で効果的な部活動の推進
- ・避難訓練、交通安全等安全教育の充実
- ・校内環境美化の推進
- ・施設・設備の適正な管理、整備

職員	100%	生徒	83%		
職員	100%			保護者	94%
職員	91%				
職員	70%				
職員	90%				
職員	100%				
職員	100%	生徒	99%	保護者	97%
職員	91%				
職員	100%	生徒	93%	保護者	97%

地域・家庭連携

- ・小中連携の推進
- ・みさと学(ふるさとキャリア教育)推進
- ・ホームページや各種「たより」による情報発信
- ・便りや密な連絡による保護者との連携
- ・地域学校協働本部を活用した地域連携

職員	90%				
職員	100%				
職員	100%	生徒	94%	保護者	97%
職員	100%			保護者	95%
職員	91%				

本年度の指導重点と達成指標（目標数値に達したか）

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・わかる授業、意欲を高める授業の創造・授業のデジタル化とICT積極的活用・家庭学習の習慣化と朝学習の充実・生徒会や行事による充実した学校生活・様々な課題を抱えた生徒への対応、支援・みさと学（ふるさとキャリア教育）推進・情報発信と保護者との連携・<u>地域学校協働本部を活用した地域連携</u> | <ul style="list-style-type: none">・生徒、保護者の肯定的評価 90%以上
→すべて達した・生徒、職員の肯定的評価 90%以上
→すべて達した・生徒、職員、保護者肯定評価 80%以上
→生徒・保護者が達しなかった・生徒、保護者肯定的評価 90%以上
→すべて達した・職員、保護者肯定的評価 90%以上
→すべて達した・職員肯定的評価 90%以上
→達した・保護者肯定的評価 90%以上
→すべて達した・職員、本部員肯定的評価 80%以上
→職員は達した、本部員はこれから意見を聞く予定 |
|---|--|

アンケートの自由記述で書かれた内容

【生徒】

- ・ジャージ生活にしてほしい。
- ・時計をふやしてほしい。天井を直してほしい。
- ・ツープロックを許可して欲しい。
- ・登校時間を遅くしてほしい。
- ・制服をスカーフにしてほしい。
- ・水道の音を直してほしい。
- ・女子もズボンが履きたい。
- ・冷房、暖房を増やしてほしい。

【保護者】

- ・スクールソーシャルワーカーの配置
- ・日々の課題の取り組み方が良くない時や未提出の時には、保護者に何らかの形で、連絡をいただけるとすぐ家庭でも対応できるのでお願いしたい。
- ・「授業をわかりやすく、生徒にやる気を持たせるように教えている」と、「一人一人に応じて、丁寧に教えている」は、教科によって、分かりやすい授業、分かりづらい授業があるようです。
- ・きめ細かい指導ありがとうございます。
- ・ICTをより活用し、個別最適な学びを今以上に深めていただきたいと思います。
- ・いつも子供の目線に立って話し、指導していただき、とても感謝しています。毎日楽しく学校に通っています。卒業まで残りわずかですが、よろしくお願い致します。

回答の結果と考察

(1)全般

- ・生徒、保護者、教職員への学校評価アンケートの数値を基に考察を行ったが、生徒、保護者、教職員の回答の結果、多くで肯定的評価が80%を超え、概ね目指す学校GDに近づくことができたと考える。

(2)取り組み内容毎の考察

■ア 確かな学力

《概要》

概ね達成ができた。職員は、どの項目にも高い肯定的回答率から、職員が意識して取り組んだと言える。一方、取り組んでも生徒の定着にまで至っていない点は今後の課題としたい。

《課題》

「確かな学力・家庭学習の習慣化」について、肯定的評価が職員100%、生徒が71%、保護者が69%で、設問内容が、職員、生徒、保護者でずれがあった。「学校は家庭学習ノートに取り組みせ、学習習慣の形成に役立っているが、十分な習慣になるまでいたっていない」と言えると考える。

《来年度に向けて》

- ・今年度の取組を継続していく。
- ・家庭学習の習慣化については、家庭学習を見据えた授業づくり、家庭学習ノートの取り組ませ方について見直しをしていきたい。

■イ 豊かな心

《概要》

概ね達成ができた。特に「充実した学校生活」は、生徒の肯定的評価が高く、行事、生徒会活動などを通して学校生活が充実したものになっていると言える。今後も継続していきたい。

《課題》

「豊かな心・朝読書、委員会活動による読書活動推進」について、肯定的評価が職員100%であるのに対し、生徒は60%となっていた。これについても、設問内容にずれがあったことから、「学校は読書活動の推進に取り組んでいるが、それが生徒の読書習慣の形成にまでは十分つながっていない」ということが言える。

「望ましい習慣づくり」は、生徒の肯定的評価が低くなっていて、厳しめの自己評価をしている様子がみられる。設問内容、評価方法も工夫をする必要があると考える。

《来年度に向けて》

- ・今年度の取組を継続していく。
- ・読書活動については、継続して取り組みながら、評価する観点を焦点化するなど工夫して、生徒の様子を異なる観点からみていきたい。
- ・望ましい生活習慣についても、今年度同様に取り組みながら、特に意識して欲しいことなど焦点化して示していければよい。

■ウ 健康・安全

《概要》

概ね達成ができたので、今年度の取組を継続していきたい。

《課題》

「健康安全・情報モラル教育の推進」について、職員の肯定的評価が70%と、低い評価だった。講師を招いて情報リテラシーの学習会を行ったり、日常的に生徒に注意喚起をしてきたが、日々の生活の中で生徒に見られる様子から、「まだまだ取組が十分でない、丁寧な説明をしていく必要がある」と職員が感じていることが理由と考える。

《来年度に向けて》

情報モラル教育については、今年度の取組を継続しながら、生徒に啓発する機会を増やすことで意識を高めていきたい。

■エ 地域・家庭連携

《概要》

どの項目においても肯定的回答率が高く、概ね達成できたと考える。特に保護者との連携は、便りやホームページ等で学校の様子を発信したり、職員が密に保護者と連絡をとることで連携できていると考える。

今年度から始まった地域学校協働本部活動はまだまだ活動実践は多くなかったが、1年目ということから、まず学校のことを本部員の皆さんに知ってもらうことを心がけ、便りの配布やオープンスクール等への参加のお誘いをした。

《課題》

小学校との連携はある程度できているが、教職員の交流といった面ではまだまだ十分できていない。地域学校共同本部活動については、学校で今後どんなことに取り組めるのか模索していく必要がある。

《来年度に向けて》

- ・今年度同様の取り組みを継続する。
- ・教職員が交流できる小中連携を進めていきたい。
- ・地域学校共同本部活動は2年目になることから1年目の成果と課題を踏まえ、より活動を増やし充実させていきたい。